社会福祉法人すみれ会
すずらん

『地域連携推進会議』

事業所名：共同生活援助事業所すずらんの家　　記載日：令和 8 年 11 月 21 日

活動内容（テーマ）	地域連携推進会議
活動日時	令和 8 年 11 月 7 日（土）
場所	事業所名：共同生活援助事業所すずらんの家 （ベルハウス折尾すずらんホーム）
参加職員氏名	管理者 1 名、 サービス管理責任者 2 名
構成員	
・利用者本人	Y 様 K 様
・利用者家族	F 様
・近郊の方	O様
・福祉の有識者	施設名：相談支援センター　Andante 氏名：T 相談支援専門員）
・経営の有識者	施設名：訪問看護ステーション　プーラビダ折尾 氏名：T 様
・行政	不参加
会議内容	
内容	1.地域連携推進会議開催の説明 2.事業所の概要説明 ・事業所の理念・運営方針 ・サービス内容・利用状況 3.利用者の生活状況について ・日常生活や支援の取り組みについて 4.地域との連携、利用者様と地域との関係づくりについて ・地域行事への参加や今後の地域連携の取り組み 5.地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進 6.施設等やサービスの透明性・質の確保について ・利用者様やご家族からの意見、要望、苦情について。 ・虐待防止、権利擁護について 7.意見交換 8.今後の取り組みについて

社会福祉法人すみれ会
すずらん

参加者の感想・意見	・利用者様よりワンルームタイプで生活をしているが、障害で視野狭窄がある為階段に白線がないと見えづらいことがある。 ・グループホームで生活をしていく上で年齢制限はあるのか心配です。日常生活が行えるのであればホームでの生活を今後も続けていけることを知れ安心した。 ・利用者様が安心した生活が送れるように支援が整ったグループホームを増やしてほしい。 ・特定技能外国人についてサポートを聞きました。介護福祉士を取得するために、初任者研修や実務者研修の資格支援を行っていることを知れた。
職員の感想・意見	・小倉エリアにあるグループホームは令和２年に開設をした。利用者様は自立した人が多い。支援として買い物支援、通院同行、居室清掃担当している。ワンルームでは生活音でのトラブル、隣人トラブルなどあるがその都度話を聴いて生活を送っている。悩み事は話を聴いていきながら利用者様が望む生活を支援していきたい。 ・ホーム単位で行うイベント行事を少しずつ増やしていき利用者様の楽しみとなることを提供していきたい。 ・日々施設の周辺を清掃して近隣の方との挨拶を交わしているが、今後も地域との関係づくりに努めていく上で地域の行事に参加をしていきたい。 ・利用者様が相談出来る環境作り、居場所作りをしていきながら個別性のある支援をしていき安心して暮らせるグループホームを職員で目指していきたい。